

モニタリングシート(プロセス評価シート)

利用者名 ○○ 口口 様

介護サービス計画作成日 平成22年2月14日

修正 年 月 日

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	援助目標 (期間)	サービス内容	援助		介護費用(4月分)		介護者の意見	手帳	利用者の状況等	調査した内容 課題点等	対応	対応の概要	補	要
			実施	計画	単価	総費用								
①健康増進、服薬、栄養管理が十分にできない	3月	健康チェック 服薬管理 栄養管理の確認	訪問看護 訪問看護 訪問看護	4回 4回 4回	4回 4回 4回	5,500	22,000	2,200	ア	ア～オ② ウ③				
②食事・掃除・着替えなどが十分にできず、日々の生活が支えられない	3月	食料の買い物 調理・配膳 食器洗剤付け 洗濯・物干し 洗濯物片付け 水の元点検 戸締り点検	介護者 介護者 介護者 介護者 介護者 大工	12回 60回 60回 30回 12回 12回 30回	12回 60回 60回 30回 12回 12回 30回	1,530 91,800 1,530	45,900	1,370	ア ア ア ア ア ア ア	ア①② アイウ② アイ② ア(12回)④ ア(12回)④ アイ① アイ① ア(12回)④ ア(12回)④ アイウ② ア(12回)④ ア(12回)④ アイ① アイ①	エ エ ク	427 本人と介護者と自宅にて 午前10時より開始 427 本人と介護者と自宅にて 午前10時より開始		本人原案通りにて 納得する
③介護者の介護負担が重い	3月	調理・配膳 洗濯 洗濯・物干し	訪問介護 訪問介護	60回 30回	60回 30回		169,790	7,010	ア ア ア	アイウ② ア(12回)④ ア(12回)④ アイ① アイ①	エ エ	427 本人と介護者と自宅にて 午前10時より開始		本人原案通りにて 納得する

※1 本票は、初回及びサービスの追加訂正があった場合には10日前後までに、定期的にサービス利用の場合は、毎月1回サービス利用票交付の期日に利用者からヒアリングして作成する。

※2 生活全般の解決すべき課題からサービス内容までは、介護サービス計画書原案から転記する。サービス提供額は、ケアプラン原案のうち、利用決定に至ったサービスを記入する。

※3 調査日は、調査した月日を記入する。

※4 手帳の欄は、次の区分により記入する。 ア 訪問 イ 電話 ウ 手帳、連絡ノート エ その他(具体的に)

※5 利用者の意見の欄は、ヒアリング結果から次の区分により記入する。 ア サービス事業者(担当者) ウ サービスの曜日や時間帯 エ サービス料金 オ サービスの量や種類 カ サービスの量や種類(具体的に)

上記ア～カの区分に於いて ①大いに満足 ②まあまあ満足 ③どちらとも言えない ④やや不満 ⑤かなり不満 の5段階で評価し記入する。

※6 利用者の状況等は、次の区分により記入する。 ア ADL(日常生活動作)の状況 イ 介護負担の状況 ウ 身体的な一時的な変化 エ 精神的な変化 オ その他

上記ア～オの区分に於いて ①大いに改善 ②やや改善 ③変化なし・安定している ④やや悪化 ⑤かなり悪化 の5段階で評価し記入する。

※7 調査した内容(課題点等)の欄は、具体的に記入する。

※8 対応欄は、次の区分により記入する。 ア サービスの変更を要する エ サービス提供者の変更を要する オ サービスの充実に要する カ その他(具体的に)

ア サービスの変更を要する エ サービス提供者の変更を要する オ サービスの充実に要する カ その他(具体的に)

ア サービスの日・時間等の変更 イ 個別援助計画の見直し ウ サービス提供者との協議 エ 家族との協議 オ 他のサービスの導入 カ サービスの中止 キ サービスの変更 ク その他(具体的に)

※9 対応の概要欄は、対応欄に於いて、それぞれの課題や協議を行った年月日、時間、場所、協議や調整の相手方を記入する。

結果等については、以下の区分により記入する。

ア、継続 イ、困難の増え、困難の減 エ、終了 オ、サービス内容の切り替え カ、サービス内容の修正 キ、その他

※10 対策欄には、当該利用者、介護者、家族、事業者等に關する介護支援専門員の所見を記入する。

モニタリングシート(事後評価モニターシート)

利用者名 OO 口口 氏 介護サービス計画作成日 平成11年10月24日 修正 年 月 日 調査日 平成12年7月3日

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	援助目標	援助内容	実施回数	利用回数	介護費用(4~6月分)		サージスに関する		※評価指標		ケア方針	一部	期間	補
					単価	総費用	負担金	評価	利用者の意見等	係数1				
①健康状態 必要栄養を摂取し、衣服が着せ、栄養管理が十分でない	健康状態 必要栄養を摂取し、衣服が着せ、栄養管理が十分でない	訪問看護 3月	13	12	5,500	66,000	6,600	4	このままサージスを続けて欲しい	83.34		2,750	3月	変更なし
②食事・掃除・着替えなどが十分にできない	毎日望んだ食事を食べ、着替えができて、掃除ができて、部屋の掃除ができて、自分の体調を知ることができている	介護者 3/週	38	37	1,530	278,460	8,340	5	このままお願いしたい	85.00		2,840	3月	変更なし
③介護者の介護負担が重い	介護者の負担が軽減される	訪問看護 3/週	36	36	1,530	126,990	3,790	4	このままお願いしたい	85.00		1,000	3月	変更なし
		訪問看護 毎日	91	91	1,530	780,300	2,330	4	このままお願いしたい	87.05		1,420	3月	変更なし
		訪問看護 毎日	61	35				2						
		訪問看護 1日2回	182	182				4	このままサージスを続けて欲しい				3月	
		訪問看護 1日1回	182	182				4	このままサージスを続けて欲しい				3月	
		訪問看護 3/週	36	36				5	このままお願いしたい				3月	
		訪問看護 毎日	91	91				5	このままお願いしたい				3月	
		訪問看護 毎日	61	35				2					3月	

※1本票は、定期的にサージス利用の3月・若しくは6月目に行うアセスメントと併せて作成する。  
 ※2生活全般の解決すべき課題から援助目標までは、介護サージス計画書事業から転記する。サージス評価額は、ケアプラン履歴票のうち、利用決定に至ったサージスを記入する。  
 ※3一部負担金・利用回数は、モニタリング期間内の実績を記載する。利用率=利用回数/回数  
 ※4サージスに関する利用者の意見等は、実施サージスの意見をヒアリングした結果を記入する。  
 ※満足度は、5段階評価にて記載する。5=大いに満足 4=満足 3=どちらともいえない 2=やや不満 1=大いに不満  
 ※5評価指標は記載不要  
 介護支援専門員の所属は、まず下記の区分による評価を記入した後、具体的な事項を記載する。5=十分支離りになっている 4=支離りになっている 3=どちらともいえない 2=なくてもよい 1=ないほうが良い  
 ※6プラン修正要否欄は、有無のみ記載する。  
 ※7今後の方針欄は、次の区分により記入する。  
 ア、継続 イ、回数の増え、回数の減、終了 オ、サージス種類の切り替え カ、サージス内容の修正 キ、その他  
 ※8ケア回数、一部負担金の額は、今後の方針に基づき、1カ月分を記載する。  
 ※9期間の額は、今後の方針に基づき、モニタリングまでの期間を記載する。  
 ※10補要欄については、変更が内場合は「変更なし」と記載するとともに、他の特記事項等を記載する。

## 研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

## 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
関田 康慶	介護保険制度における モニタリングシステム の概念と開発の方法論	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	786 ～ 787	2000
鷹野 和美	ケアマネジメントを情 報拠点としたモニタリ ングシステムの設計	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	788 ～ 789	2000
田中 治和	ケアマネジメントモニ タリングシートの評価 項目及びシートの設計 と検証	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	790 ～ 791	2000
都築 光一	モニタリング情報シス テムの設計と開発	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	792 ～ 793	2000
マンスフィー ルド・グレン	介護保険モニタリング 情報流通におけるセキ ュリティ管理	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	784 ～ 785	2000
都築 光一	介護保険制度における モニタリングシステム の概念と方法論	キリスト教社 会福祉学研究	第33号	p68 ～ 75	2000
石垣 政裕	インターネット上の 介護・福祉情報流通に 関する意識調査	第20回医療 情報学連合大 会論文集	VOL 20	764 ～ 765	2000

## 研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

## 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
関田 康慶	介護保険制度における モニタリングシステム の概念と開発の方法論	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	786 ～ 787	2000
鷹野 和美	ケアマネジメントを情 報拠点としたモニタリ ングシステムの設計	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	788 ～ 789	2000
田中 治和	ケアマネジメントモニ タリングシートの評価 項目及びシートの設計 と検証	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	790 ～ 791	2000
都築 光一	モニタリング情報シス テムの設計と開発	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	792 ～ 793	2000
マンスフィールド・グレン	介護保険モニタリング 情報流通におけるセキ ュリティ管理	第20回医療情 報学連合大会 論文集	VOL 20	784 ～ 785	2000
都築 光一	介護保険制度における モニタリングシステム の概念と方法論	キリスト教社 会福祉学研究	第33号	p68 ～ 75	2000
石垣 政裕	インターネット上の 介護・福祉情報流通に 関する意識調査	第20回医療 情報学連合大 会論文集	VOL 20	764 ～ 765	2000

20000023

以降のページは雑誌/図書等に掲載された論文となりますので、  
「研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト」をご参照ください。